

民報 ゆうばり

映画「わが青春つきるとも」由仁で上映会 「音楽フェスティバルdeりすた」盛会の中閉幕

音楽フェスティバル 7日惜しまれつつ終了

7月29日から「音楽フェスティバルdeりすた」が開催され、8月7日盛会の中閉幕しました。

10日間に及ぶフェスティバルプログラムは、3つのコーラスグループのほかピアノ独奏、テノールやソプラノ独唱、サクソフォーンやクラリネット演奏など多彩なものでした。プログラムと主演者をご紹介します。

- 〇女声合唱
ヘコール・リラ
♪七つの子
- 〇混声合唱
ヘリンデンコール
♪地上の星
♪時代 他
- 〇女声合唱
ヘコール・ポビー
♪にじ
♪一本の鉛筆
- 〇独唱
細川 光 (ソプラノ)
♪浜辺の歌
♪赤とんぼ
♪カロ・ミオ・ベン 他
- 〇独唱
古城一樹 (テノール)
♪オ・ソーレ・ミオ
- 〇優しい音楽会
吉澤早紀
〇ゆうばりのうた
MASAKO
- 〇クラリネット演奏

♪荒城の月 他

〇独唱
平田隆男 (テノール)

〇独唱
相澤 清 (テノール)

〇サクソフォーン
松平 和也

〇こころうた
佐脇由佳 & MASAKO

〇優しい音楽会

〇ゆうばりのうた
MASAKO

〇独唱&ピアノソロ
澤田哲子 & 川辺美穂

〇クラリネット演奏

松嶋優美

〇りすたでピアノ！
ミツノ音楽教室

たくさんのお出演者が
登場しました。

前号では、ピアノのタベとリンデンコールの演奏・発表について、今号は、出演者の皆さんと曲目など紹介し、記憶に残す一助となればと編集しています。

また、すてきな演奏を届けていただいた出演者のみなさんと、このフェスティバルの企画運営に当たられた実行委員の皆さんに感謝の意を表したいと思えます。

(「民報ゆうばり」編集委員会)

出演者

合唱



①リンデンコール

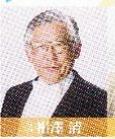


②ヘコール・ポビー



③ヘコール・リラ

独唱



古城一樹



細川 光



相澤 清



平田隆男

ピアノ



松平 和也

サクソフォン



佐脇由佳

クラリネット



川辺美穂

歌とピアノ



澤田哲子



MASAKO



伊藤千代子

(プログラムより)

映画 「わが青春つきるとも ー伊藤千代子の生涯ー」



伊藤千代子って？ 時代背景はいつ？

伊藤千代子は1905年の生まれで、小林多喜二の2年後になります。

いわゆる大正デモクラシーと呼ばれる政治・社会・文化の各方面での民本主義の発展段階にあたる時代にあります。

「女が勉強して何にならずか」という風潮のなかで、向学心に燃えた千代子は、自由・平等の新しい社会思潮にふれます。さらに、東京女子大でベーベルの「婦人論」に出会い、「これだ」と感動した千代子は郷里の友に：

まり、準備が進められていきます。

●開催日：10月8日
(土) 午後2時

●会場：由仁町・文化交流館ふれーる

●参加券：

一般：1,000円
高校生：500円



治安維持法の犠牲に

しかし：千代子は1929年に、多喜二は1933年に特高警察の弾圧を受け、2人とも短い青春を閉じることに…。

日本は戦前、絶対的天皇専制政治のもと国民は天皇の臣民（天皇の家来）とされ、貧困と無権利の状態に置かれていました。

支配体制を強める絶対的天皇専制政治

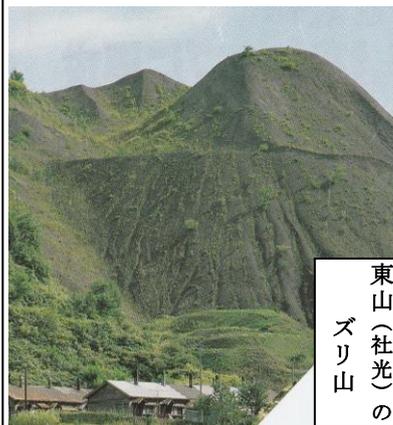
多くの若き社会活動家が治安維持法で命をおとしました。伊藤千代子もその活動家のひとりでした。

この映画は伊藤千代子をはじめ、この厳しい時代に社会変革への志をもち、必死に生きたた人々の真実の物語です。（監督：桂壮三郎 出演：竹下景子・金田明夫・石丸謙二郎他）

「女の人が覚める時、男子の催眠術から、そして自己の自己に対する 催眠術から覚める時、どんなにすばらしい世の中が展かれて来るでしょう」と書き送りました。

は中国への侵略を本格化し、1925年に治安維持法を成立させ、共産主義者、社会主義者、労働組合・農民組合、知識文化人などを思想犯罪者として逮捕し拷問を加え弾圧したのです。

選炭技術がまだ発達してない頃のズリ山で、1950年頃までは選炭場からケープルで山頂まで運び、そこからバケットをかえしズリを築いていました。



東山（杜光）のズリ山

ズリの活用

石炭は主にメタセコイヤという樹木が堆積し何千万年かけて化石化したもので、岩石の層に挟まれて生成されます。当然に掘り出す過程で岩石と一緒に掘り出されま

石炭の街に住みながら、石炭の買えない人々がいます。この人たちは工夫します。それぞれ危険なズリ山に登り、ズリの間に挟まった石炭を拾い集め、こつこつとハンマーで手割して石炭を取り出します。この一部を売り収入とし、残りを自家用の暖房や炊事に使いました。

つまり生活の山でした。

杜光のズリ山は、

くずさんの夕張歴史散歩(185)

石炭のはなし（ズリ山）①

炭鉱を特徴付けるものと言えば、坑口とズリ山でしょう。もっとも坑口は斜坑の場合多く山の中にあり、あまりひと眼には付きにくく、それに引きかえズリ山は眼前にそそり立って炭鉱の存在を主張しています。

いわばズリ山は、その炭鉱の歴史を積み上げたものと言え象徴的存在でしょう。

夕張で目立つズリ山と言えば、夕張鉱の杜光のズリ山、新夕張鉱の新夕張（現在の末広）のズリ山、そして平和鉱若菜のズリ山があります。

記録的な大雨が何度も降り続けるなかで、「片づけ途中だったところにまた浸水。田んぼも水びだして今年の作柄は期待できない。このままでは地域がだめになる」「高齢だしお金をかけて畳の交換なんかできない。板をひけばそれでいい」という話も聞き、被災された方々がどんな思いでいるのか胸が痛みます。

安心して生活を再建できるだけの支援、どの分野でも心が折れることのないような支援を十分に国に行う必要があります。地元と連携しながら国に

北海道や東北、全国で続く大雨被害は深刻です。北海道の農業被害については、紙智子参院議員が調査を行っています。私は東北の各地で被害調査を行っています。何度も被害が発生している河川や、「改修を行っていますところだったのに」というところも多くあります。河川改修が災害の頻度や規模に追いついていません。気候危機対策は待ったなしです。

北海道や東北、全国で続く大雨被害は深刻です。北海道の農業被害については、紙智子参院議員が調査を行っています。私は東北の各地で被害調査を行っています。何度も被害が発生している河川や、「改修を行っていますところだったのに」というところも多くあります。河川改修が災害の頻度や規模に追いついていません。気候危機対策は待ったなしです。

大雨被害、国は十分な対策、支援を

コロナの感染拡大、物価高騰、国葬問題、統一協会と自民党との癒着が次々明らかになるなど、審議しなければならぬ問題が山積みなのに、臨時国会がたった3日間で閉会。閉会中審査は、衆議院の厚生労働委員会でごくわずか、国葬問題を岸田首相が出席できない日程で行おうとするなど、政府は国民に対してまともに説明しようとしていません。野党は衆参で国会を召集するよう求めており、岸田首相はこれに答えるべきです。

岩淵友「国会かけある記」
参議院議員
岩淵 友